



the bears' school

くまのがっこう絵本原画展

シリーズ累計発行部数200万部を超える人気絵本「くまのがっこう」は、どこが懐かしいストーリーや細やかで洗練された色彩、愛らしいキャラクターの持つ世界観が子どもから大人まで惹きつけています。

主人公は、12ひきのくまのこたちのなかで、たった一人の女の子のジャッキ。ジャッキはいちばんのお子で、いちばんのきかんぼう。自分の気持ちにとっても素直で、相手に気持ちをまっすぐに伝えようと頑張ります。ジャッキと11ひきのおにいちゃんたちが繰り広げる穏やかな日常が、見る人の心にホッと「温かさ」と心地よさを届けます。

本展では、絵本原画やラフスケッチ、立体的な再現展示により、みなさんをくまのがっこうの世界へご招待します。会期中には絵本の読み聞かせやワークショップを実施し、子どもと大人と一緒に楽しんでいただける世界になっています。



作家プロフィール



あたらぬおが 文 Hiroyuki Alhara

仙台市出身。早稲田大学第一文学部卒。長女の誕生をきっかけに絵本世界と出会い、2002年に初めて発表された絵本「くまのがっこう」が大ヒットとなる。その絵本が、児童文学界に「あたらぬおが」の名を轟かせた。代表作に「くまのがっこう」シリーズ(講談社)、「へっほこまじよ」(講談社)、「くまのがっこう」(講談社)などがある。また、アニメ「がらくた」のキャラクターデザインも担当している。東京都在住。



あたらぬおが 絵 Nami Adachi

多治見市出身。多摩美術大学グラフィックデザイン専攻卒。2003年に絵本作家として独立。あいらんとの絵本の絵本作家として、くまのがっこうシリーズ(講談社)、「へっほこまじよ」(講談社)、「くまのがっこう」(講談社)などがある。また、アニメ「がらくた」のキャラクターデザインも担当している。東京都在住。

会期中のイベント

- ジャッキと撮影会
5月2日(土)、3日(日)、4日(月)、5日(火)、6日(水)
- 絵本読み聞かせ
4月18日(土)、25日(土)、5月9日(土)
- ワークショップ(ベアーズ・読み書きづくり)
4月17日(金)、24日(金)、5月1日(金)、8日(金)

※イベントは定員になり次第終了いたします。定員超過の場合は、抽選による参加となります。

期間中、毎週水曜日に
ご来場いただいた方先着100名様に
オリジナルシールプレゼント!
※数量に限りがあります。



倉吉博物館について

〒682-0824鳥取県倉吉市千町3445-8
TEL.0858-22-4409 FAX.0858-22-4415
[ホームページ] <http://www1.city.kureyoshi.g.jp/hakubutsu/>

JRご利用の場合

JR倉吉駅から日交、日ノ丸バス市内線で赤丸、白土上蔵下車、徒歩8分。
または、同バスパークエクス線で市役所・打吹公園入口下車、徒歩5分。

お車をご利用の場合

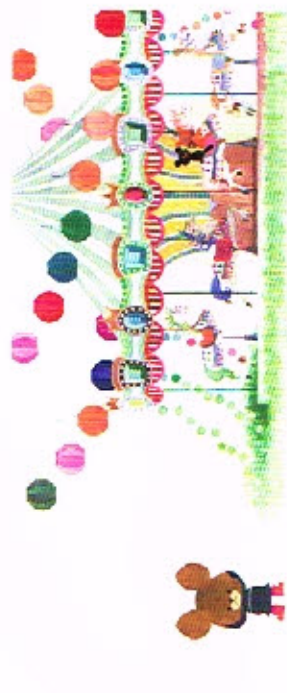
JR倉吉駅から倉吉市役所方面へ10分。

【プレイガイド】

日本海新聞各本支社、鳥取県中部地区の日本海新聞販売店、倉吉博物館。
ポスター掲示の各プレイガイド、ローソンチケット(Lコード66810)、
鳥取県内のポプラ、イーブラス/フアミリーマート

【本展についてのお問い合わせ】

日本海新聞中部本社事業課 〒682-8505 倉吉市上井町1-156
TEL.0858(26)8340 FAX.0858(26)8310



the bears' school

くまのがっこう

絵本原画展

2015年4月11日(土)~5月10日(日)

(休館日/4月13日(月)、20日(月))

倉吉博物館

倉吉市千町3445-8 TEL.0858-22-4409

◎時 間/午前9時~午後5時(最終入館は午後2時半まで)

◎入館料/一般900円(700円) 高校・大学生500円(400円) ペアチケット(1,300円)

◎主催/倉吉市、新日本海新聞社 ◎特別協賛/倉吉信用金庫

◎協力/キヤラ研、フロンズ新社、アップラント、コスモマーチャンダイズ、くまのがっこうPFA ◎協賛/バンダイナムコグループ ◎企画協力/誠出版企画

倉吉博物館 〒682-0824鳥取県倉吉市千町3445-8 TEL.0858-22-4409 FAX.0858-22-4415
鳥取県中部地区の日本海新聞販売店、倉吉博物館、ポスター掲示の各プレイガイド、ローソンチケット(Lコード66810)、鳥取県内のポプラ、イーブラス/フアミリーマート